

宝川水系の排水状況



孫宝排水土地改良区

私たちの住む海部・津島地域は、「海拔0m以下」の地帯で、川の水が自然に海へ流れることがなく、排水機場が必要不可欠な地域です。

新孫宝および孫宝第2排水機場により、弥富市および愛西市に広がる宝川水系約2,100haの農地および宅地などの全排水を日光川へ年中排水しています。

この度、平成5年から稼働している孫宝第2排水機場が、平成30年度から令和2年度にかけて県営事業により大規模な整備工事がなされ、設置当時の排水能力まで機能回復しました。

近年では「線状降水帯」が頻繁に発生し、記録的な豪雨災害が全国各地で相次いでおり、豪雨がいつどこで起きてもおかしくない状況にあります。

台風や大雨が予想される際には、事前に排水機を運転し、宝川の水位を下げる対応していますが、ゴミや草などが排水路に詰まると排水不良を起こし浸水するおそれがあります。

排水路をきれいにし、大雨が予想される際には予備排水のご協力をお願いします。

今後も宝川水系の安全・安心のため、孫宝排水機場の適切な維持管理を実施していきます。

県営事業による整備工事の様子



(孫宝第2排水機場の排水機)

孫宝排水機場の全景



(孫宝第2排水機場・新孫宝排水機場)

令和3年度の排水機運転状況と経費(令和3年4月～令和4年3月)

排水機場名	排水ポンプ	運転日数	運転時間	排水費(千円)
新孫宝	Φ2400mm 14m³/秒×2台	122日	527時間	24,874
孫宝第2	Φ2000mm 9.9m³/秒×2台	135日	637時間	14,330
合 計	47.8m³/秒	257日	1,164時間	39,204

ゴミ処理に多大な経費がかかっています。水路へゴミを捨てることはやめましょう。